

コースコード：MS-AZ-305T00
税込価格：286,000円 (税抜価格：260,000円)
日数：4日間

トレーニング内容

このコースでは、Azureソリューションアーキテクトがインフラストラクチャソリューションを設計する方法について学習し、ケーススタディによる設計演習を行います。具体的には、ガバナンス、コンピューティング、アプリケーションアーキテクチャ、ストレージ、データ統合、認証、ネットワーク、ビジネス継続性、移行について扱います。
このコースを修了すると、受講者は基本的なAzureアーキテクチャ設計原則に基づいたシステム構成を提示できるようになります。

ここに注目!!

ワンポイントアドバイス

MCP試験「AZ-305: Microsoft Azure インフラストラクチャソリューションの設計(Designing Microsoft Azure Infrastructure Solutions)」受験予定の方に最適です。

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

Microsoft Azure上で動作するソリューションの設計と実装の専門知識を持つITプロフェッショナルを対象としています。

特に、以下を含むIT運用についての経験と知識を持つ受講者を想定しています。

- ・ネットワーク
- ・仮想化
- ・ID
- ・セキュリティ
- ・ビジネス継続性
- ・ディザスターリカバリー
- ・データプラットフォーム
- ・ガバナンス

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

以下のいずれかを満たすこと

- 「Microsoft Azure管理者(AZ-104T00)」(MSC0706V)コースを受講済み
- 過去にAzureリソースのデプロイまたは管理の経験があり、以下の知識がある
- ・ Azure Active Directory



- ・ Azureコンピューティングテクノロジー(仮想マシン、コンテナ、サーバーレスソリューションなど)
- ・ Azure仮想ネットワーク(ロードバランサーを含む)
- ・ Azureストレージ(非構造化データおよびデータベース)
- ・ アプリケーションの設計に関する一般的な概念(メッセージングや高可用性など)

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ガバナンスソリューションを設計する。
- コンピューティングソリューションを設計する。
- アプリケーションアーキテクチャを設計する。
- ストレージ、非リレーショナルおよびリレーショナルデータベースを設計する。
- データ統合ソリューションを設計する。
- 認証、認可、IDソリューションを設計する。
- ネットワークソリューションを設計する。
- バックアップおよびディザスタリカバリーソリューションを設計する。
- 監視ソリューションを設計する。
- 移行ソリューションを設計する。

アウトライン

学習内容

1. モジュール 1: ガバナンスとコンピューティングソリューションを設計する
 - ガバナンスソリューションを設計する
 - コンピューティングソリューションを設計する
2. モジュール 2: ストレージとデータ統合ソリューションを設計する
 - 非リレーショナルストレージソリューションを設計する
 - リレーショナルストレージソリューションを設計する
 - データ統合ソリューションを設計する
3. モジュール 3: アプリのアーキテクチャ、アクセス、および監視ソリューションを設計する
 - アプリのアーキテクチャソリューションを設計する
 - 認証と認可のソリューションを設計する
 - ログ記録および監視ソリューションを設計する
4. モジュール 4: ネットワーク、継続性、および移行ソリューションを設計する
 - ネットワーク インフラストラクチャソリューションを設計する
 - ビジネス継続性ソリューションを設計する
 - 移行ソリューションを設計する

実習/演習環境

オンラインLive実施の場合: 可能であればPowerPointなどの作画ソフトウェア(各自ご準備願います)

演習/デモ内容

モジュール1: ケーススタディ
ガバナンスソリューションを設計する。
コンピューティングソリューションを設計する。

モジュール2: ケーススタディ
非リレーショナルストレージソリューションを設計する。
リレーショナルストレージソリューションを設計する。



モジュール3: ケーススタディ
アプリのアーキテクチャソリューションを設計する。
認証と認可のソリューションを設計する。

モジュール4: ケーススタディ
ネットワークインフラストラクチャソリューションを設計する。

進行の都合で、一部の演習を省略する場合があります。

ご注意・ご連絡事項

- ・本コースはマイクロソフト社提供の電子テキスト(日本語)を使用します。
 - ・電子テキストのプラットフォームはMicrosoft Learnを使用します。
- 受講に際して事前にテキスト参照用に Microsoft アカウントが必要となります。
- ・本コースの演習は、個人またはグループでシステム設計を行います。
 - ・オンラインLive開催の場合は、Zoomのブレイクアウトルームを使用します。実機演習はありません。
 - ・本コースには、システム構成を提案するグループ演習があります。可能であれば、PowerPointなどシステム構成図を作成できるツールをご用意ください。